



森近 恭子（もりちか きょうこ）

来たるべき噴火に備え、防災・減災の正しい知識を伝えていきたい

略歴

壮瞥町出身・在住

祖父母と両親は、広島県から昭和新山と有珠山がよく見える宇遠別に開拓で入りました。積雪が多く、スキーにのれなければ小学校に入学できず、ヒグマも出没するので集団で登下校をしていました。昭和48年に両親が離農し、現在地に移住、昭和49年からサラリーマン生活が始まりました。昭和新山、三松さんご夫妻との出逢いはこの後のことです。

主な活動歴

1974年～	壮瞥町役場嘱託職員	2004年～	そうべつエコミュージアム友の会 設立総会に出席、監事
1978年～	壮瞥町防犯協会副会長	2005年～	ガイド部会に協力
1991年～	そうべつ農協支所	2007年～	社会福祉法人社会福祉協議会評議員
1995年	昭和新山生成50周年記念 ワークショップ実行委員	2009年～	ジオパーク推進協議会加入
1997年～	道の駅サムズ	2010年	第2回全国ジオパーク大会に参加 ポスターセッションに協力
1997年～	壮瞥町食生活改善推進員	2014年	昭和新山生成70周年事業に協力
1998年～	壮瞥町史料館友の会	2014年	火山マイスターに認定される
1998年～	壮瞥町女性団体加入 会計から副会長	2016年～	日本武術太極拳連盟公認 太極拳普及指導員取得
2004年～	社会福祉法人長日会評議員	2018年～	壮瞥町女性団体連絡協議会会長就任

得意分野

洞爺湖、有珠山、昭和新山と3拍子揃って美しい景色はどこにもありません。火山と共生することは容易ではありませんが、今まで学んだ経験や知識を多くの人に伝え、地域の活力になれば嬉しいです。災害が発生したら正確な知識をもって行動することが問われると思います。

抱負や自己PRなど

老人家庭奉仕員として福祉に携わり、いろいろなことを学んで参りました。ボランティアにはこれでいいといったラインはありません。奥深いです。そんな思いの中で火山マイスターの一員として何か役に立てればと思っています。有珠山の噴火の時は自分の身を守るのが精いっぱいでしたが、噴火は止めようがありません。どのように減災にするかが、今後の課題になります。

